

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実		課(室)名	道路整備課
	施策	拠点性を高める道路ネットワークの整備		電話番号	087-839-2517
	基本事業	集約拠点間のアクセスを向上させる道路ネットワークの強化		事業実施主体	市
	事務事業	街路事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

**事業の概要**  
都市交通における最も基幹的施設である都市計画道路の整備を推進し、利便性・安全性・快適性に優れた交通ネットワークの構築、円滑な道路交通の確保、及び豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図ることにより、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動、集約型都市構造の構築に寄与するものである。

30年度概要	高松海岸線（玉藻） 木太鬼無線（西春日・鶴市・木太、三条） 公園東門線、朝日町仏生山線 郷東檀紙西線、香西東町香西南町線 栗林上福岡線、兵庫町西通町線			
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備


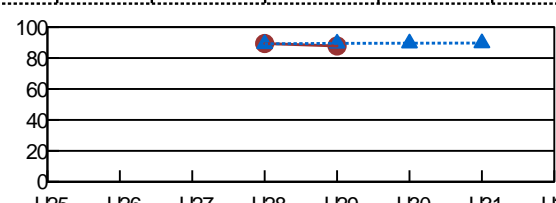
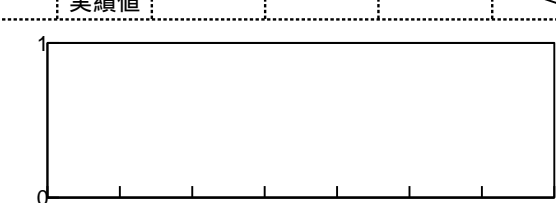
【事業の目的】

対象（何を）	対象施設：都市計画道路 対象者：道路利用者（歩行者・自転車利用者、自動車利用者）及び道路周辺住民
意図（どのような状態にしたいか）	利便性・安全性・快適性に優れた道路交通ネットワークの整備を促進し、集約型都市構造の構築に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
単年度都市計画道路整備延長	m		580	676	366	1,535

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
都市計画道路整備率	%	目標値		89.2	89.5	89.6	89.6
		実績値		89.4	87.8		
<b>成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）</b> 木太鬼無線（西春日・鶴市工区）等の整備を進めたが、郷東香南線の4,630m延伸により、全体整備率は減少した。 	(目標達成度)						(達成度) 98.1% 34点
<b>成果指標名（どのような成果が得られたか）</b> 成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	733,985	739,019	1,066,240	1,301,209
（事業費）	[円]	666,427	680,922	1,010,096	1,235,961
（職員人件費）	[円]	67,558	58,097	56,144	65,248

【評価】

評価ランク (A～D)	<b>A</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

平成30年度の早い時期の供用を目指して木太鬼無線（西春日・鶴市工区）の整備を進めるとともに、木太鬼無線（三条工区）や朝日町仏生山線等の用地買収等を進めた。しかしながら、国費の内示率が低く、予定していた整備が出来なかった路線もあることから、財源確保について検討する必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

平成30年度の早い時期の供用を目指している木太鬼無線（西春日・鶴市工区）の整備を重点的に進めるとともに、他の8路線10工区について計画的に整備を進める。一方、国費等財源を確保するために繰越を縮減するとともに、パッケージ計画の見直しや国への要望を強化していく。また、30年度に都市計画道路整備プログラムの見直しに着手する。